



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月7日

上場会社名 株式会社リヒトラブ 上場取引所 東・名
 コード番号 7975 URL http://www.lihit-lab.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中宏和
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)早川大介 (TEL)06(6946)2525
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	2,974	4.6	317	73.1	313	91.8	215	79.7
29年2月期第1四半期	2,844	2.0	183	172.3	163	44.6	119	49.6

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 157百万円(29.8%) 29年2月期第1四半期 120百万円(△14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	126.79	—
29年2月期第1四半期	70.54	—

(注) 当社は、平成28年9月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	13,060	8,753	67.0
29年2月期	13,069	8,681	66.4

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 8,753百万円 29年2月期 8,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	4.5	320	45.3	320	103.8	170	60.4	100.15
通期	10,000	3.9	450	18.6	450	29.5	250	18.5	147.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年2月期1Q	1,907,850株	29年2月期	1,907,850株
30年2月期1Q	210,382株	29年2月期	210,341株
30年2月期1Q	1,697,498株	29年2月期1Q	1,697,991株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、平成28年9月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年5月31日)における我が国経済は、緩やかな景気回復基調が継続し、企業収益や雇用環境にも改善傾向が見られるものの、米国の不安定な政権運営や欧州の政治情勢、中東や東アジアでの紛争など、依然として先行き不透明な経済環境で推移いたしました。

当業界におきましては、法人需要が伸び悩む一方でパーソナル需要が拡大するとともに、専門小売店から量販店・通販等への販売チャネルのシフトもより鮮明となってきております。

このような状況のもと、当社グループでは事務用品等事業において「良い品はお徳です」をモットーに、お客様に喜ばれる製品や魅力ある製品の開発・投入を積極的に進め、売上の拡大を図ってまいりました。

主な新製品としては、やわらかいシリコン素材の動物シリーズSMART FIT Puni Labo(スマートフィットプニラボ)シリーズが女性や若年層を中心に売上を大きく伸ばしたほか、Think small(シンクスマール)シリーズのコンパクトホッチキス、noiee-style(ノイエスタイル)シリーズのドキュメントボックスもご好評をいただきました。既存製品では、机収納シリーズの机上台やSMART FIT ACTACT(スマートフィットアクタクト)シリーズのスタンドペンケース、REQUEST(リクエスト)シリーズのD型リングファイル等が引き続き売上を拡大させました。この結果、事務用品等事業は増収となりました。

不動産賃貸事業については、本社ビルの稼働率改善が進まず、僅かながら減収となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における売上高は、29億7千4百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

利益面につきましては、事務用品等事業において、収益性の高い新製品の売上拡大や製品調達価格の引き下げ、経費コストの削減等により、営業利益は3億1千7百万円(前年同期比73.1%増)、経常利益は3億1千3百万円(前年同期比91.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億1千5百万円(前年同期比79.7%増)となりました。

(当社グループの主要な事業であります事務用品等事業は、季節的要因から第1四半期連結累計期間が売上高、利益額ともに大きくなる傾向にあります。)

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

部 門	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比増減(%)
フ ェ イ ル	962	32.4	△1.2
バインダー・クリヤーブック	664	22.3	3.3
収 納 整 理 用 品	908	30.5	9.5
そ の 他 事 務 用 品	353	11.9	13.6
事 務 用 品 等 事 業	2,889	97.1	4.7
不 動 産 賃 貸 事 業	84	2.9	△0.6
合 計	2,974	100.0	4.6

【事務用品等事業】

事務用品等事業は、以下の4部門に大別しております。

<ファイル部門>

クリヤーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル等を主要製品とするファイル部門の売上高は9億6千2百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

<バインダー・クリヤーブック部門>

ノート、バインダー、クリヤーブック等を主要製品とするバインダー・クリヤーブック部門の売上高は6億6千4百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

<収納整理用品部門>

バッグ、クリヤーケース、クリップボード、ペンケース、カードホルダー、机上用品等を主要製品とする収納整理用品部門の売上高は9億8百万円(前年同期比9.5%増)となりました。

<その他事務用品部門>

オートパンチ、コンパクトパンチ、コンパクトホッチキス、ペーパードリル、製本用多穴パンチ、メディカル用品を主要製品とするその他事務用品部門の売上高は3億5千3百万円(前年同期比13.6%増)となりました。

以上の結果、事務用品等事業の売上高は、28億8千9百万円(前年同期比4.7%増)となり、営業利益は2億9千9百万円となりました。

【不動産賃貸事業】

不動産賃貸事業は、売上高は8千4百万円(前年同期比0.6%減)となり、営業利益は1千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、130億6千万円となりました。これは、主として商品及び製品、原材料、仕掛品等が減少したこと等によるものであります。負債合計は前連結会計年度末に比べ8千万円減少し、43億7百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金、借入金が増加したこと等によるものであります。純資産は、7千2百万円増加し87億5千3百万円となり、その結果、自己資本比率は67.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、平成29年7月7日付で公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、下記のように修正いたします。

平成30年2月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,200	230	230	170	100.15
今回修正予想 (B)	5,200	320	320	170	100.15
増 減 額 (B-A)	0	90	90	0	
増 減 率 (%)	—	39.1	39.1	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年2月期第2四半期)	4,975	220	157	105	62.41

※前期第2四半期実績（平成29年2月期第2四半期）における1株当たり四半期純利益につきましては、平成28年9月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を考慮しております。

平成30年2月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,000	380	380	250	147.27
今回修正予想 (B)	10,000	450	450	250	147.27
増 減 額 (B-A)	0	70	70	0	
増 減 率 (%)	—	18.4	18.4	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年2月期)	9,620	379	347	210	124.27

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,274,003	1,453,533
受取手形及び売掛金	1,808,805	1,669,185
電子記録債権	284,162	488,060
商品及び製品	1,603,863	1,472,957
仕掛品	102,523	97,114
原材料及び貯蔵品	625,350	614,216
繰延税金資産	61,203	84,815
その他	42,624	38,702
貸倒引当金	△4,079	△4,379
流動資産合計	5,798,457	5,914,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,345,308	2,289,373
機械装置及び運搬具(純額)	502,048	465,980
土地	2,925,180	2,925,180
その他(純額)	76,571	72,052
有形固定資産合計	5,849,110	5,752,587
無形固定資産	36,813	34,706
投資その他の資産		
投資有価証券	1,019,403	982,946
その他	372,894	383,352
貸倒引当金	△6,920	△6,920
投資その他の資産合計	1,385,377	1,359,377
固定資産合計	7,271,301	7,146,671
資産合計	13,069,758	13,060,877

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	507,126	296,760
電子記録債務	478,097	584,262
短期借入金	1,106,000	1,060,000
未払法人税等	91,569	125,109
賞与引当金	119,764	163,422
役員賞与引当金	10,790	15,850
その他	412,377	448,313
流動負債合計	2,725,725	2,693,719
固定負債		
長期借入金	35,000	22,000
繰延税金負債	196,642	193,957
役員退職慰労引当金	164,776	154,721
退職給付に係る負債	1,031,635	1,007,989
その他	234,676	235,087
固定負債合計	1,662,731	1,613,754
負債合計	4,388,456	4,307,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,830,000	1,830,000
資本剰余金	1,411,861	1,411,861
利益剰余金	5,348,584	5,478,939
自己株式	△399,620	△399,691
株主資本合計	8,190,825	8,321,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	448,269	422,584
繰延ヘッジ損益	—	517
為替換算調整勘定	161,272	122,741
退職給付に係る調整累計額	△119,065	△113,550
その他の包括利益累計額合計	490,476	432,293
純資産合計	8,681,302	8,753,402
負債純資産合計	13,069,758	13,060,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	2,844,405	2,974,451
売上原価	1,940,536	1,927,813
売上総利益	903,869	1,046,637
販売費及び一般管理費	720,511	729,236
営業利益	183,357	317,401
営業外収益		
受取利息	121	81
受取配当金	2,083	2,095
受取保険金	764	4,544
雑収入	4,381	2,798
営業外収益合計	7,349	9,519
営業外費用		
支払利息	3,127	2,543
為替差損	21,231	9,264
雑損失	3,130	2,032
営業外費用合計	27,488	13,840
経常利益	163,218	313,080
特別損失		
固定資産売却損	3,987	—
固定資産廃棄損	918	784
特別損失合計	4,905	784
税金等調整前四半期純利益	158,313	312,295
法人税、住民税及び事業税	25,128	114,700
法人税等調整額	13,401	△17,634
法人税等合計	38,530	97,065
四半期純利益	119,782	215,229
親会社株主に帰属する四半期純利益	119,782	215,229

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	119,782	215,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,729	△25,684
繰延ヘッジ損益	△372	517
為替換算調整勘定	△77,305	△38,530
退職給付に係る調整額	2,121	5,515
その他の包括利益合計	1,173	△58,182
四半期包括利益	120,955	157,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,955	157,047
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,758,889	85,515	2,844,405	—	2,844,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	435	435	△435	—
計	2,758,889	85,951	2,844,841	△435	2,844,405
セグメント利益	170,595	12,761	183,357	—	183,357

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,889,464	84,986	2,974,451	—	2,974,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	454	454	△454	—
計	2,889,464	85,441	2,974,905	△454	2,974,451
セグメント利益	299,056	18,344	317,401	—	317,401

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。